



「おたふくかぜ」のおはなしです



流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は2〜3週間の潜伏期間を経て発症し、片側あるいは両側の唾液腺（耳の下）が腫れる特徴があるウイルス感染症です。

3〜4年周期で流行があり、発症年齢別に見ると0歳児は発症数が少なく、年齢とともに増加して4歳児が最も多くなります。続いて5歳児、3歳児の順で、3〜6歳児で全体の約60%を占めています。症状は、唾液腺の腫れや痛み、嚥下痛、発熱等があり、通常は1〜2週間で症状が軽

くなります。このウイルスは接触、あるいは飛沫により感染しますが、感染力はかなり強いと言われています。

合併症で最も多いのは髄膜炎で、その他に髄膜脳炎、難聴等が認められ、思春期以降の発症では、男性で約20〜40%に睾丸炎があります。

治療方法は基本的に対症療法（症状に対して治療する）で、効果的に予防するにはワクチンが唯一の方法です。ワクチン接種後の抗体獲得率が90%と高く、予防効果が高いワクチンです。



おたふくかぜ予防接種の費用を一部助成します

【助成対象となるケース】

美浦村に住民登録している未接種および未疾病のお子さんで、1歳〜6歳の誕生日がくる年度内に予防接種を受ける場合が対象となります。

【予防接種の手順】

- ①事前に保健センター窓口で予防票の交付をうけます。
- ②予防接種協力医療機関に予防接種の電話予約をします。

③接種当日は、予約した医療機関に予防票、母子健康手帳を持参し接種します。

【回数および助成額】

1人1回（上限6000円）  
\*接種費用が助成額を超えた場合は、差額は自己負担。

◎やむを得ず左表の予防接種協力医療機関以外で接種を希望する方は、保健センターへお問い合わせください。

◇問合せ 健康増進課（保健センター） ☎885-118

89

予防接種協力医療機関	美浦中央病院	☎885-3551
	はたかわ医院	☎885-2358
	東京医科大学茨城医療センター	☎887-1161
	宮崎こどもクリニック	☎891-3000
	江戸崎ひかりクリニック	☎834-5777
	坂本耳鼻咽喉科医院	☎892-2627
	佐倉クリニック	☎892-7011
鈴木クリニック	☎892-3640	

休日当番医				診療時間：午前9時～午後4時 都合により当番医を変更することがあります。 ※お問合せ先：なるしま内科医院 ☎869-4820			
4月	13日 (日)	あべ整形外科	阿見 ☎875-5303	5月	3日 (土)	かたやま耳鼻咽喉科	阿見 ☎887-3349
		宮本病院	稲敷 ☎0299-79-2114			佐倉クリニック	稲敷 ☎892-7011
	20日 (日)	つじ耳鼻咽喉科クリニック	阿見 ☎801-3387		4日 (日)	湯原病院	阿見 ☎887-0310
		いなしきクリニック	稲敷 ☎892-3372			角崎クリニック	稲敷 ☎0297-87-6030
	27日 (日)	河合内科医院	阿見 ☎843-3301		5日 (月)	さかえ医院	阿見 ☎888-2662
		鈴木クリニック	稲敷 ☎892-3640			江戸崎眼科	稲敷 ☎892-0262
	29日 (火)	かない皮フ科	阿見 ☎888-8188		6日 (火)	南平台メデイカ	阿見 ☎888-0888
		古橋病院	稲敷 ☎0299-78-3770			いわき内科クリニック	稲敷 ☎875-5100